

4. 小児看護学実習

小児看護学実習

1) 実習目的

小児看護の対象を理解し、子どもの健康の保持増進や健康問題の解決に向けた看護が実践できる基礎的能力を養う。

2) 実習目標

(1) 小児看護学Ⅰ実習

- ①乳幼児の運動、言語、情緒、社会性の発達が理解できる。
- ②乳幼児の保育に必要な援助が理解できる。
- ③保育における安全対策の実際が理解できる。
- ④施設におけるこども子育て支援の実際について理解できる。

(2) 小児看護学Ⅱ実習

- ①子どもの成長と発達段階および家族の状況が理解できる。
- ②子どもの健康状態が判断できる。
- ③健康問題や入院が子どもおよび家族に与える影響について理解できる。
- ④健康問題を持つ子どもと家族への援助方法が理解できる。

3) 実習単位と時期

実習科目名	単位数	時間数（日数）	時期	備考
小児看護学Ⅰ実習	1 単位	45 時間 保育所 4.5 日 施設見学 0.5 日 学内 1 日	2 年次前期	保育所・京あんしんこども館
小児看護学Ⅱ実習	1 単位	45 時間 小児病棟 4 日 学内実習 2 日	3 年次全期～4 年次前期	小児病棟・小児科外来学内